



完成予想図(イメージ)

人にも環境にも優しく
「温かく穏やかにお見送りする場」にふさわしい
新斎場の設計概要をお知らせします

岡市環境衛生課管理係 ☎31-0933

浜中地区にある酒田市斎場は昭和51年の稼働以来40年が経ちました。

本市では、現斎場の老朽化などに対応するため、平成27年4月から新斎場の基本設計および実施設計を進めてきました。今年度から建設工事が始まります。

新しい斎場は現斎場の北側に約3千600平方メートルの土地を取得し、現在の敷地と合わせ約7千200平方メートルの敷地に建設します。

平成27年度に土地の取得、基本設計および実施設計、用地造成工事を完了し、平成30年度の供用開始を目指して、今年度は建築工事、火葬炉設備工事に着手します。

新しい斎場の基本的な考え方

- 県立自然公園内に建設することから、周辺の景観や環境へ配慮した建築デザインとします
- バリアフリーへ配慮します
- 維持管理や保守が容易で、可能な限り、建設費用や維持管理費用が合理的なものとなるようにします

● 人にも環境にも優しい施設を目指して

- 館内は時計回りに各部屋を配置し、遺族や会葬者が他の葬家の関係者とできるだけ交差することなく告別室から待合室、収骨室へと進めるようにします
- 待合室を3室から4室に増設します
- 告別室、多目的トイレ、授乳室、キッズルーム、僧侶控室を新設します
- 火葬炉を4基から5基に増設します
- 火葬炉はダイオキシンなどの発生を抑え、臭いやちりの出ない最新の技術を取り入れます

今後のスケジュール (現時点での予定)

供用開始は平成30年4月1日を予定しています。

【平成28年度】
建築工事、火葬炉工事、工事監理業務委託

【平成29年度】
建築工事、火葬炉工事、工事監理業務委託、備品搬入

【平成30年度】
供用開始、解体工事（跡地は駐車場として整備）、外構工事、工事監理業務委託

● 新斎場の概要

建設場所／酒田市浜中宇八間山地内（現斎場北側隣接地）
敷地面積／約7千200平方メートル
延床面積／約1千980平方メートル
建物高さ／約18メートル
構造／鉄骨造2階建て
事業費／約12億4千万円（継続費のみ）

● 財源について

新斎場の事業費の特定財源は、合併特例債（充当率95割・元利償還金に対する交付税措置70割）を活用する予定です。

● お願い

新しい斎場の建設工事は現在の斎場北側の隣接地で行います。現斎場利用者や近隣の皆さんにはご不便をお掛けしますが、安全に十分配慮して施工しますので、ご理解とご協力をお願いします。

